

木の循環を支える仕事

香りから広がるネイチャーポジティブの実現をサポート

① ホクザイ運輸の仕事

木材を資源として循環させる

ホクザイ運輸は、北九州市を拠点に木材リサイクル事業を行っています。伐採木や剪定枝、木製パレットなどの使われなくなった木材を回収し、木材チップとして再資源化しています。木材を「ごみ」として処分するのではなく、新たな資源として循環させることで、環境負荷の低減や地域の循環型社会づくりに貢献しています。

木の循環の流れ



活用される資源の例



今回のアロマ祭りでは

北九州市内で採取した樹木をホクザイ運輸でチップ化し、香育×木育講座の蒸留体験に提供・支援しています。木材チップの新たな活用方法として、木の香りや森林資源の価値を多くの方に知っていただく機会となります。

➡ 香りから広がるネイチャーポジティブへ

② 香りから広がるネイチャーポジティブ

木の価値は、木材だけではありません



ホクザイ運輸が支援する香育×木育講座

ホクザイ運輸では、今回のアロマ祭りで開催される「香育×木育講座」にヒノキチップ等を提供・支援しています。講座ではヒノキチップの蒸留体験を通じて、木の香りが生まれる仕組みや森林資源の価値について学びます。



香りが教えてくれること

木の香りを感じることは、森林への関心、木の価値の再発見、生物多様性への理解自然とのつながりを考えるきっかけになります。木を知り、木の香りを感じることで、私たちは自然との新しい関わり方を見つけることができます。



ネイチャーポジティブとは

自然を「守る」だけでなく、自然とのつながりを深めながら、より良い状態へ回復させていく考え方です。



木と香りの循環が、未来の自然をつくる

① 木を循環させる (ホクザイ運輸)



伐採木や剪定枝などを回収し、木材チップにして資源として循環させます。

② ヒノキチップを活用する (香育×木育講座)



提供されたヒノキチップ等を蒸留体験に活用します。

③ 木の香りを知る (蒸留体験)



蒸留を通じて、木から生まれる香りやその仕組みを学びます。

④ 森の価値を未来へつなぐ (ネイチャーポジティブ)



木や森の価値を理解し、自然と共生する社会を未来へつなぎます。

・メッセージ・

木の価値は、木材だけではありません。

木を知り、木の香りを感じ、森とのつながりを考える。その体験が、自然をより良い未来へつないでいく「ネイチャーポジティブ」への第一歩です。

